

2025年度 済生会和歌山病院 NST臨床実地修練プログラム

このプログラムは、日本栄養治療学会認定教育施設として企画した「日本栄養治療学会認定資格 NST専門療法士」の受験資格取得に必要な40時間の「臨床実地修練」ができるプログラムである。当院では、7日間の臨床実習により40時間の単位を履修するカリキュラムとした。

研修内容

◆研修場所

NST 関連に必要な基礎的事項について、済生会和歌山病院を中心に研修する。

◆担当者

臨床研修指導者：医師、管理栄養士、薬剤師、看護師、臨床検査技師、言語聴覚士・作業療法士・理学療法士

◆研修事項

① オリエンテーション及び管理栄養士講義	4時間15分 (11時45分～16時)	オリエンテーション 当院の概要、NST活動について等
		栄養管理科の見学 管理栄養士の業務内容について
		講義 当院でのNST活動の概要・経腸栄養法について・栄養補助食品の説明 ・過去の症例検討 他
		実習 身体測定実習・検査項目及び摂取量の確認・NST初回カルテ記載 他
② 臨床検査技師講義	4時間15分 (11時45分～16時)	臨床検査科の見学 臨床検査技師の業務内容について
		講義 検査データの評価の仕方 他
③ 薬剤師講義	4時間15分 (11時45分～16時)	講義 末梢静脈栄養と中心静脈栄養の処方設計の考え方、簡易懸濁法について 他
		薬剤部の見学 無菌調剤室の説明、無菌混注業務(調製が有る時のみ)、注射調剤業務 他
④ 看護師講義	4時間15分 (11時45分～16時)	講義 栄養法の選択・カテーテル挿入部を含めた輸液ラインの管理・褥瘡ケア・栄養スクリーニング 他
		実習 患者アセスメントや評価方法 等
⑤ 言語聴覚士講義 作業療法士講義 理学療法士講義	4時間15分 (11時45分～16時)	リハビリテーション科の見学 言語聴覚士、作業療法士、理学療法士の業務内容について
		講義 言語聴覚士の役割・環境設定・嚥下訓練法・嚥下造影検査について 他
		理学療法、作業療法の役割・食事に向けた訓練について
		実習 嚥下スクリーニング検査実技体験・評価のまとめ・プラン作成、食事動作訓練体験・自助具紹介 他
⑥ 医師講義 DVDによる講義	4時間15分 (11時45分～16時)	栄養療法についての講義
		外部講師の動画による講義 他
⑦ 症例検討会	4時間 (12時00分～16時)	症例検討会・外部講師の動画による講義、 症例まとめ(1症例) メーカー勉強会(仮)
回診カンファレンス および評価	10時間30分	16時00分～17時30分(7日間)
合計	40時間	

* 以上で40時間の単位履修が可能なプログラムです。(講義日程や内容は、感染状況などに応じて変更することがありますのでご了承ください。)

時間 木曜：11時45分～17時30分(7回目のみ12時00分～17時30分)の1日5時間45分(7回目のみ5時間30分)
 ※7日間で40時間の単位を履修することになる。

研修期間 2025/10/2、10/9、10/16、10/23、10/30、11/6、11/13(予備日：11/20)

研修費 35,000円